

2024年12月期（68期）第3四半期 決算補足資料

ピジョン株式会社

2024年11月7日

Celebrate babies the way they are



2024年12月期（68期） 第3四半期

第3四半期 業績報告	P. 3 – 5
事業別サマリ	P. 6 – 9
地域別売上高、主要国EC比率	P. 10 – 12
通期業績見通し	P. 13

Agenda

24/12期 第3四半期累計 連結PL

売上高は円安の影響もありランシノ事業、中国事業、シンガポール事業が牽引し前期比+4.2%の増収
利益面では、増収による総利益増加の一方で、中国の売上回復等の積極的な成長投資の実行により減益

単位：百万円	23/12期 第3四半期累計		24/12期 第3四半期累計		
	実績	構成比	実績	構成比	前期比
売上高	72,942	100.0%	76,037	100.0%	104.2%
売上原価	37,016	50.7%	38,485	50.6%	104.0%
売上総利益	35,925	49.3%	37,551	49.4%	104.5%
販管費	25,741	35.3%	29,069	38.2%	112.9%
営業利益	10,183	14.0%	8,481	11.2%	83.3%
経常利益	11,149	15.3%	8,833	11.6%	79.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,281	10.0%	5,426	7.1%	74.5%

【為替レート】 24/12期 3Q 実績：1ドル151.15円 1元20.99円
23/12期 3Q 実績：1ドル138.17円 1元19.62円

24/12期 第3四半期累計 事業別損益

日本事業は減収減益も、ベビーケアの売上高は前期並みを維持。

中国事業は積極的な成長投資が続き増収減益。シンガポール事業、ランシノ事業は増収増益で終了

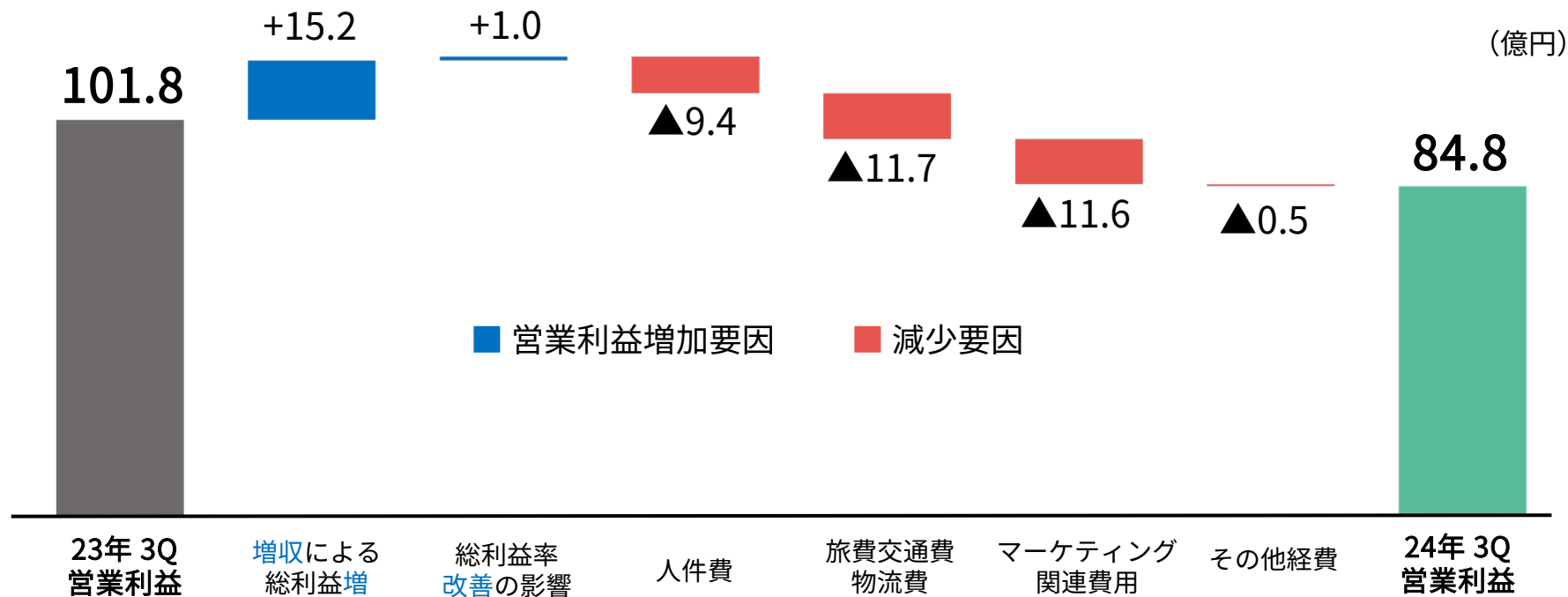
単位：百万円	23/12期 第3四半期累計				24/12期 第3四半期累計				
	売上高	構成比	総利益率	セグメント利益	売上高	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	72,942	100.0%	49.3%	10,183	76,037	100.0%	104.2%	49.4%	8,481
日本事業	27,572	37.8%	34.2%	1,638	26,642	35.0%	96.6%	32.9%	1,385
中国事業	27,301	37.4%	55.8%	8,613	28,466	37.4%	104.3%	56.6%	7,439
シンガポール事業	10,118	13.9%	38.2%	1,225	10,694	14.1%	105.7%	40.3%	1,354
ランシノ事業	13,651	18.7%	54.0%	881	15,597	20.5%	114.3%	54.4%	888
セグメント間取引消去	▲ 5,702	▲7.8%	—	—	▲ 5,364	▲7.1%	—	—	—

▼【参考】日本事業の主な内訳（旧セグメント区分での試算）

単位：百万円	23/12期 第3四半期累計				24/12期 第3四半期累計				
	売上高	構成比	総利益率	セグメント利益	売上高	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
ベビーケア	19,442	—	39.4%	1,897	19,441	—	100.0%	36.6%	1,385
子育て支援	2,574	—	15.5%	140	2,536	—	98.5%	13.9%	97
ヘルスケア・介護	3,592	—	31.5%	307	3,257	—	90.7%	34.4%	312

24/12期 第3四半期累計 連結営業利益 前期比増減要因

増収による総利益増加の一方で、販管費は主に中国本土での売上高・市場シェア回復に向けた積極的な投下などによる増加があり、営業利益は前期比▲17.0億円



24/12期 第3四半期累計 事業別サマリ

*売上高：現地通貨ベースでのセルイン

日本 事業

育児家電など新規領域の販売は好調も、低調な海外需要や原価高騰などにより減収減益

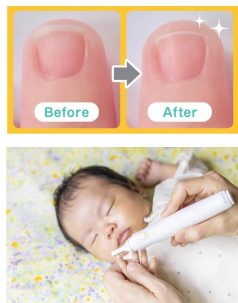
- ・ ベビーケアの累計売上高は前期並みで終了。輸出や越境ECなどの海外需要は1Qから引き続き低調
- ・ 哺乳器・乳首の累計売上高は前期並みで終了。ベビースキンケアは国内需要は堅調も、海外需要が低調で前期割れ
- ・ 8月より新商品「ベビー電動つめやすり」を発売し、好調な育児家電の商品ラインアップを拡充。
ベビーフードや乳歯ケアなどの新商品も複数発売したほか、ランシノの乳首クリームの国内販売も予定通り開始
- ・ ベビーケアの累計総利益率は、円安を主とした原価高騰の影響等により前期比▲2.8pt悪化
- ・ ヘルスケア・介護は、介護サービス事業を展開するピジョン真中株式会社の全保有株式を4月1日付で丸光産業株式会社へ譲渡し、2Q以降はグループの連結範囲より除外（ピジョン真中の年間売上高は約9億円程度）

新規領域：育児家電

電動鼻吸い器、哺乳びん除菌・乾燥器に続き
8月より「ベビー電動つめやすり」を発売



本体価格 3,800円（税抜）



既存領域の強化

ライフスタイルの変化を捉え、既存領域でも
「育児のお困りごと」を解決する新たな商品を続々投入



24/12期 第3四半期累計 事業別サマリ

*売上高：現地通貨ベースでのセルイン

中国 事業

増収減益。本土は引き続きオンラインは好調も、オフラインは苦戦が続く

- 中国本土の累計売上高（中国元）は前期比▲4%で終了。セルアウトは累計で前期比+10%の伸長
- 哺乳器・乳首の累計売上高は、自然離乳シリーズなどの貢献もあり前期比+8%の伸長。ベビースキンケアは好調だった2Qからの反動減等も見られたが、ダブルイレブンに向け商品面および販売面での準備を進めた
- 新商品はBaby Ultra Facial Creamや、キッズ向け保温マグなどを発売
- ブランド露出とコミュニケーションの徹底強化により、UVおよびGMVは前期比2ケタ伸長を継続
- セルアウトは累計で前期比+10%の伸長。ECは同+19%、オフラインは同▲12%。自社旗艦店を含むECチャネルでの販売は好調に推移。累計でのEC比率は78%
- 哺乳器・乳首の市場シェアはおおむね横ばいで推移
- 中国事業の累計総利益率（日本円）は、利益率の高い哺乳器・乳首の販売構成比増加により前期比+0.8pt改善

既存領域の強化 ベビースキンケアで新商品発売（9月）



新規領域：エイジアップ商品 オフライン・ECともに販売強化中



ブランド：「ピジョン乳首3Sモデル」が CBME*主催の「新生児哺乳技術革新賞」を受賞



シンガポール事業

円安の追い風を受け増収増益。主要国において広口哺乳器のブランドリニューアルを実施

- ・ 累計売上高*はインド国内が前期比+8%、マレーシア同+16%、インドネシア同▲8%、中東▲9%
- ・ 累計セルアウトはオーストラリア、ベトナム、タイで前期比伸長。インド、中東は回復途上
- ・ 主要市場における流通在庫は適正レベルを維持
- ・ 基幹商品の販売強化を継続。主要市場で哺乳器・乳首の「SofTouch™」シリーズのブランドリニューアルを実施
- ・ 新商品は7月よりシンガポールなどで「SofTouch™ Drinking Straw Set」および「SofTouch™ Training Straw Set」を発売。Natural Botanicalスキンケアは、ママ向けの「Natural Botanical Maternity」シリーズを展開開始
- ・ シンガポール事業の累計総利益率（日本円）は、工場の販売伸長や為替影響等もあり前期比+2.1pt改善

基幹商品強化：広口タイプ哺乳器

主要国で「SofTouch™」シリーズのブランドリニューアルを実施
エイジアップ商品の展開も3Qより開始



基幹商品強化：ベビースキンケア

Natural Botanicalスキンケアの露出増、新シリーズ展開



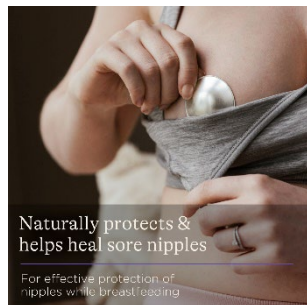
ランシノ 事業

新商品が牽引し、売上高は好調継続。円安効果もあり増収増益

- ・ ランシノグループの累計売上高（USドル）は前期比+4.5%
- ・ 北米の累計売上高は同+7%。母乳保存バッグは特需消滅で前期割れも、さく乳器の新商品（Discreet Duo）が牽引
- ・ 欧州は主力商品の乳首クリームなどを中心に売上高伸長も、中国本土の売上高は消耗品の競争激化もあり低調
- ・ 新商品は、Silverette Nursing CupsをUKで発売。北米では9月より、マタニティ・ママ向けのオーガニックハーブティー「Morning Rescue Pregnancy Tea」など全3商品の発売を開始
- ・ 「産前・産後ケア」商品の累計売上高は前期比+40%超の伸長。北米、UK、ドイツなど主要市場で2ケタ伸長を継続
- ・ ランシノ事業の累計総利益率（日本円）は+0.4pt改善。一方で、人件費の増加や新規カテゴリなどへの積極的な成長投資もあり、セグメント利益率は同▲0.8pt低下

既存領域の強化

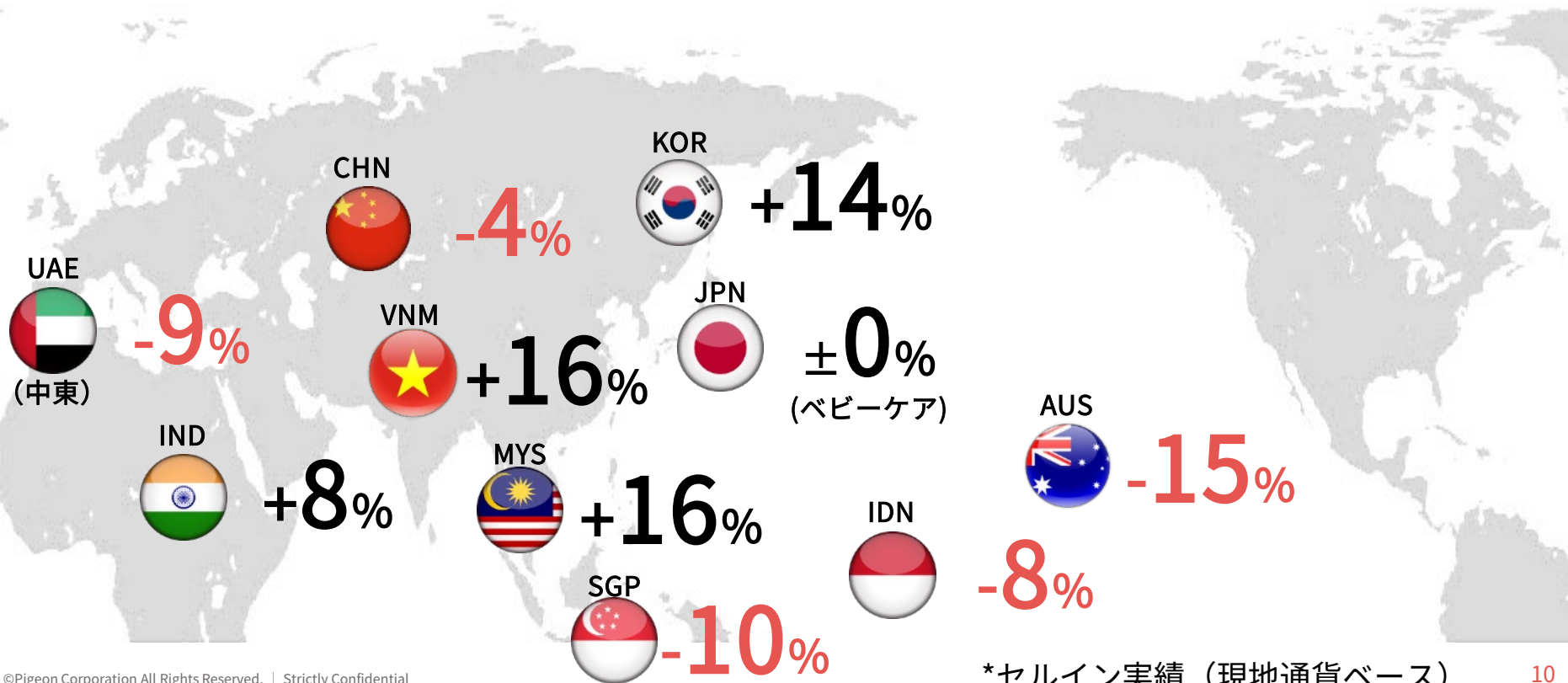
母乳関連商品（既存領域）においても新商品を随時投入



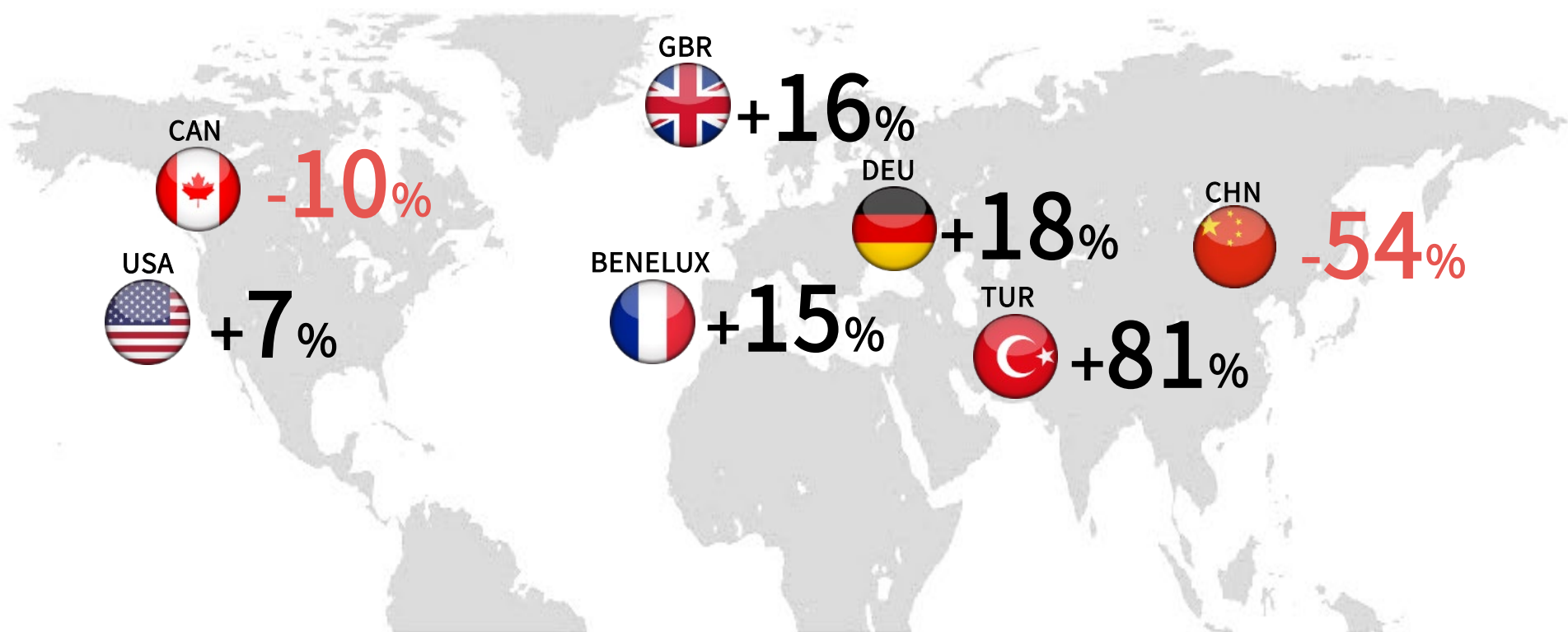
新規領域：栄養（Nutrition）カテゴリへの展開 ブランドの製品ラインナップをさらに拡張



24/12期 第3四半期累計 ピジョン地域別売上高* (前年同期比)

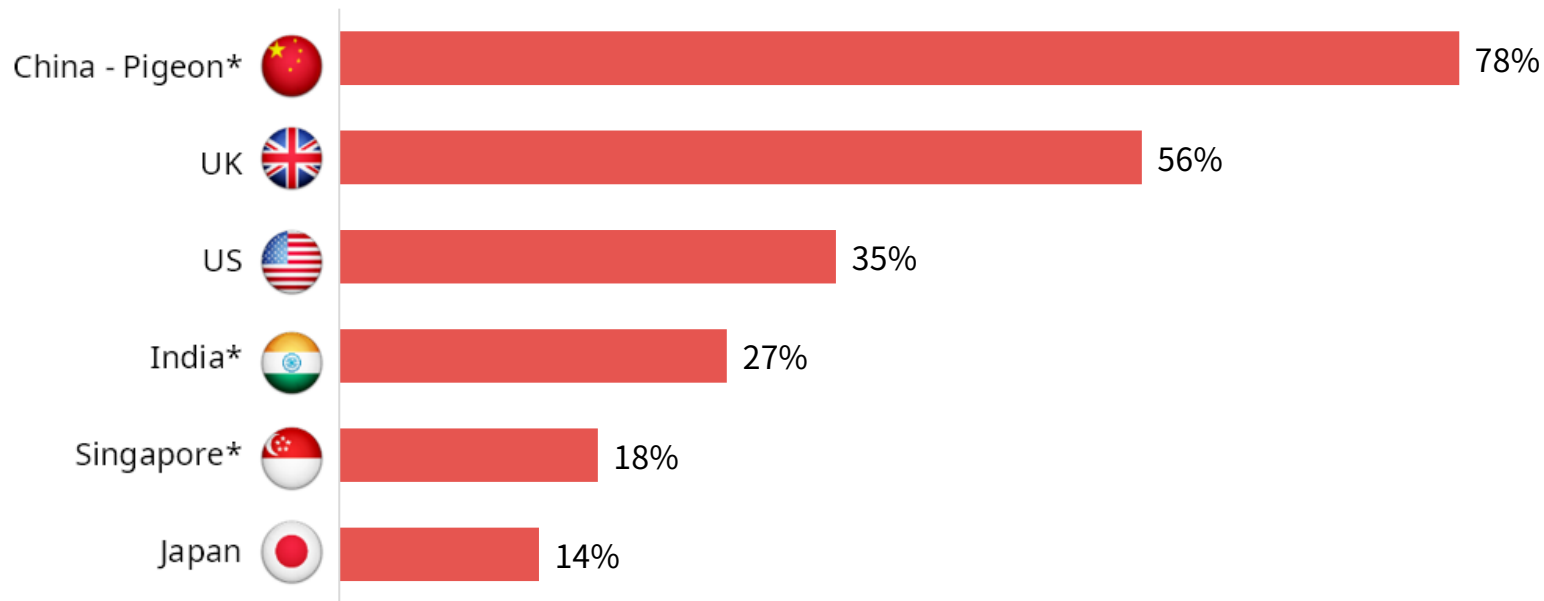


24/12期 第3四半期累計 ランシノ地域別売上高*（前年同期比）



24/12期 第3四半期累計 主要国のEコマース販売比率

ピジョン・ランシノ商品のEコマース販売比率



*：セルアウト 無印：セルイン

24/12期 通期 業績見通し 期初の発表から変更なし

通期業績見通しに変更なし。引き続きグローバルで既存領域強化、新規領域拡大に取り組み、24年下期も中国事業の売上高の回復に成長投資を徹底的に投下し、グループでの増収増益を目指す

単位：百万円	23/12期 通期		24/12期 通期		
	実績	構成比	業績見通し	構成比	前期比
売上高	94,461	100.0%	101,000	100.0%	106.9%
売上原価	49,008	51.9%	50,200	49.7%	102.4%
売上総利益	45,452	48.1%	50,800	50.3%	111.8%
販管費	34,726	36.8%	39,400	39.0%	113.5%
営業利益	10,726	11.4%	11,400	11.3%	106.3%
経常利益	11,522	12.2%	11,400 [*]	11.3%	98.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,423	7.9%	7,600	7.5%	102.4%

*助成金収入等は含まない

【為替レート】 24/12期 計画：1ドル135.00円 1元19.50円
23/12期 実績：1ドル140.58円 1元19.83円

将来見通しに関する注意事項

本資料にはピジョングループの「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされたピジョングループの仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

担当部署・連絡先

ピジョン株式会社 経営戦略本部

経営戦略部（IR担当）

03-3661-4204

Celebrate babies the way they are

